

教員業務内容報告書

報告者氏名	萩原 義徳	所属	生化	職位	准教授	報告年度	令和5年度
分野	計画		実績		記載事項例		
	エフォート	内容	エフォート	内容(計画からの変更点)			
教育	30	前期:生物学2、情報化学1、機器分析(担当回の講義のみ)、 技術英語、生物化学実験 後期:酵素構造工学、遺伝子細胞工学、基礎生物化学実験、 生物工学実験 卒業研究5年生4名指導			担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指 導学生数 教育方法改善 内容		
研究	20	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の研究方向上のための共同研究・情報収集の実施 ・論文作成の要となる基礎データの収集 ・学会発表(生化学会、高専シンポジウム、結晶学会予定) ・論文発表(タンパク質調製1報、タンパク質のリフォーリング1報予定) ・外部資金申請(科研費や民間財団助成金) 			論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金		
学生生活指導	10	<ul style="list-style-type: none"> ・代表顧問(合気道部、軽音部)としての円滑なクラブ活動の 学生指導 ・外部コーチ(合気道部)との連絡・調整 ・進路選択学生のサポート 			クラブ顧問 コンテスト指導		
校務・管理運営	20	<ul style="list-style-type: none"> ・3C担任 ・教務委員 ・放射線取扱主任者業務 			主事 その他の長 学科長 委員長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員		
社会活動	20	<ul style="list-style-type: none"> ・日本蛋白質科学会、日本結晶学会、日本地衣学会 ・アウトリーチ活動(学校説明会、公開講座) ・高専シンポジウム審査ボード委員 ・International Symposium on Innovative Engineering 2022 (ISIE2023)プレゼンテーション審査委員 			所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動		

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt~12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。